

公益社団法人埼玉県理学療法士会 平成 27 年度 第 5 回拡大理事会議事録

1. 日時：平成 27 年 11 月 17 日（火）19：00～21：30
2. 場所：大宮ソニックシティ 603 会議室
3. 出席理事：清宮清美、岡持利亘、望月久、原和彦、渡邊雅恵、水田宗達、本宮光信、南本浩之、  
矢野秀典、河合麻美、原嶋創、野田剛、桑原慶太、横山浩康  
出席幹事：田尻和行、前園徹  
出席部長・委員長・エリア長：西尾尚倫、鈴木昭広、瀧上晃弘、丸山薫、山崎大、茄子川知浩、  
神原孝子、遠藤浩士、中俣修、新井武志、池田渡、原田慎一、吉田優、  
黒川哲也、海老澤玲、北村直也、臼杵寛、河井剛、松野隆史、若松久高、  
大沼貴広、川崎新太郎、山田義憲  
出席部員：下池まゆみ、前田信悟、小野田翔太、西岡幸哉、石井佑穂、小川秀幸（書記）  
欠席者：細井俊希、真塩紀人、渡邊孝広、宮田淳子、今野登、田口孝行、篠塚敏雄、加藤研太郎、  
石田泰樹、古澤浩生、櫻場勝、吉川貴矩、山浦徹志、安本誠志、杉浦恵介、飛田英樹、  
藤田博暁、須藤京子、工藤昌弘、加藤太郎、國澤洋介

平成 28 年度事業計画案についてのヒアリングシートに沿って意見交換会として第 5 回拡大理事会を開催した。

【事務局】

- ・総務部：ヒアリングシートに沿って説明があった。
- ・庶務部：会員名簿については、各施設および希望者への送付を予定している、との説明があった。
- ・総会運営部：定時総会の議決権行使書の電子化について説明があった。  
桑原：マイページからのログインは可能か、との質問があった。  
原田：個人情報保護の関係があり、現時点ではマイページからのログインは難しいのではないかと返答があった。  
清宮：議決権行使書の保管が必要であるが、印刷して保管することは可能か、との質問があった。  
原田：エクセルデータとして保存することが可能であるとの返答があった。
- ・管財・資料部：ヒアリングシートに沿って説明があった。
- ・厚生部：託児事業の充実を図ることについて説明があった。  
桑原：夜間の託児も可能か、との質問があった。  
水田：託児業者に確認する、との返答があった。  
桑原：託児事業拡大により予算が足らなくなるのではないかと、との意見があった。
- ・労務管理部：事務室の事務員として理学療法士の雇用について説明があった。

【財務局】

- ・出納部：新しい会計システムの導入についてヒアリングシートに沿って説明があった。
- ・会費管理部：会費未納者への対応についてヒアリングシートに沿って説明があった。

・財務渉外部：ヒアリングシートに沿って説明があった。

南本：銀行口座と現金出納簿の2つの管理があり出納簿管理が煩雑となっている、との意見があった。

清宮：税理士とも相談し会計方法について検討していくこと、会計担当者会議の開催を定期的に実施していくことが必要である、との意見があった。

#### 【事業局】

・高齢者福祉部：地域リハビリテーションマップの調査・作成事業について説明があった。

・健康増進部：ヒアリングシートに沿って説明があった。

・小児福祉部：ヒアリングシートに沿って説明があった。

・スポーツリハビリテーション推進部：2020年東京オリンピック・パラリンピック開催に向けてスポーツリハビリテーション事業の拡大について説明があった。

横山：2019年ラグビーワールドカップへの対応について、質問があった。

清宮：今後の対応について検討していく、との返答があった。

#### 【学術局】

・理学療法編集部：ヒアリングシートに沿って説明があった。

・研究推進部：ヒアリングシートに沿って説明があった。

#### 【教育局】

・研修部：ヒアリングシートに沿って説明があった。

・新人教育部：入会申請から会員サービス利用開始時期が短縮されることについて、説明があった。

・臨床実習教育部：臨床実習教育研修会の参加率改善について、ヒアリングシートに沿って説明があった。

#### 【広報局】

・会報編集部：会報を終了し、広報誌の発行について、ヒアリングシートに沿って説明があった。

・インターネット管理部：メルマガ登録率向上について、ヒアリングシートに沿って説明があった。

・理学療法週間推進部：来年度より介護予防・健康増進キャンペーンへ名称変更することについてヒアリングシートに沿って説明があった。

#### 【職能局】

・業務推進部：他団体との連携強化についてなど、ヒアリングシートに沿って説明があった。

・医療保険部：管理者研修会の開催についてなど、ヒアリングシートに沿って説明があった。

・介護保険部：介護保険活用事業に関する研修会開催についてなど、ヒアリングシートに沿って説明があった。

・地域包括ケア推進部：地域包括ケアシステム研修会開催についてなど、ヒアリングシートに沿って説明があった。

### 【東部ブロック】

- ・政治に関連する研修会開催に向けて理学療法連盟との連携を強化していくこと、について説明があった。
- ・市町村ごとにPT, OT, STが協同してリハビリテーション連絡協議会を発足して活動を開始していること、について説明があった。

### 【西部ブロック】

- ・地域リハビリテーション研修会の開催について説明があった。
- ・秩父エリアで開催される研修会の参加費を養成校学生については無料にしたいとの説明があった。  
清宮：県外の学生についても無料とするのか、との質問があった。  
野田：群馬県などからの参加も期待できる、との意見があった。  
清宮：秩父エリアに限らず、学生の研修会参加費について再度検討していくことが必要ではないか、との意見があった。

### 【南部ブロック】

- ・大規模災害リハビリテーション支援関連団体協議会への参画についてなどの説明があった。  
清宮：新規に委員会を立ち上げて、研修に参加するなどの活動を開始している。

### 【北部ブロック】

- ・ブロック会議やエリア会議の開催により連携を強化していくことなど、ヒアリングシートに沿って説明があった。

### 【委員会】

- ・財政基盤検討委員会：平成 28 年度予算案の作成について、説明があった。
- ・表彰委員会：日本理学療法士会協会賞に当士会副会長の原和彦氏を推薦することについて、説明があった。
- ・組織検討委員会：ヒアリングシートに沿って説明があった。
- ・第 24 回埼玉県理学療法学会：事前登録者数が 500 名を超え、準備を進めている、と説明があった。
- ・ブロック連絡委員会：市町村単位での組織作りについて検討していく、との説明があった。
- ・埼玉県理学療法学会評議員会：ヒアリングシートに沿って説明があった。
- ・訪問リハビリテーション推進振興委員会：ヒアリングシートに沿って説明があった。
- ・選挙管理委員会：ヒアリングシートに沿って説明があった。
- ・がんリハビリテーション推進委員会：ヒアリングシートに沿って説明があった。
- ・災害対策委員会：新規立ち上げ委員会であるとの説明があった。

《計画外審議》

- ・ 『（仮称）埼玉県リハ専門職協会の設立について』

岡持副会長より（仮称）埼玉県リハ専門職協会の設立についての審議が提出され、承認された。

①審議事項

埼玉県作業療法士会、埼玉県言語聴覚士会と連携して（仮称）埼玉県リハ専門職協会の設立についての審議が提出された。

②決定事項

（仮称）埼玉県リハ専門職協会の設立に向けて当士会も参画していくことで決定した。

③審議の経過

岡持：埼玉県リハ専門職協会の設立に向けて定款案を作成した。

清宮：定款の作成を経験している桑原南部ブロック理事に確認、修正をしてもらうのはどうか、と意見があった。

原：リハ専門職協会の会員とは、PT, OT, ST の有資格者に限るのか、との質問があった。

清宮：会員の該当者はPT, OT, ST の有資格者になると考えている、との返答があった。

原嶋：市町村単位のリハビリテーション協議会との連携について、質問があった。

岡持：情報交換などの連携を強化して対応していく考えである、との返答があった。

会長 \_\_\_\_\_ 印

監事 \_\_\_\_\_ 印

監事 \_\_\_\_\_ 印